



地域のみなさま

みなさんが安心して暮らせる地域づくりのお手伝いをいたします



医療・福祉関係のみなさま

医療と介護の垣根のない、スムーズな連携ができるシステムを目指します



保健・行政のみなさま

医療保険・介護保険に頼りすぎない、自立した地域づくりのお手伝いをいたします



店舗・企業のみなさま

医療・介護の専門職として、地域の特色を活かしたアイデアのお手伝いをいたします

事業対象地域

- 地域支援ネットワーク
- 在宅医療
 - ・熊本県天草
- 健康づくり・栄養支援
 - ・熊本県全域
- 講演, 研修講師派遣
 - ・全国



「つなぐ」の事業申し込みご相談

1. NPO法人「つなぐ」事務局に
電話またはメールでお問い合わせください。

☎ 08083545538(林田)

メールアドレス

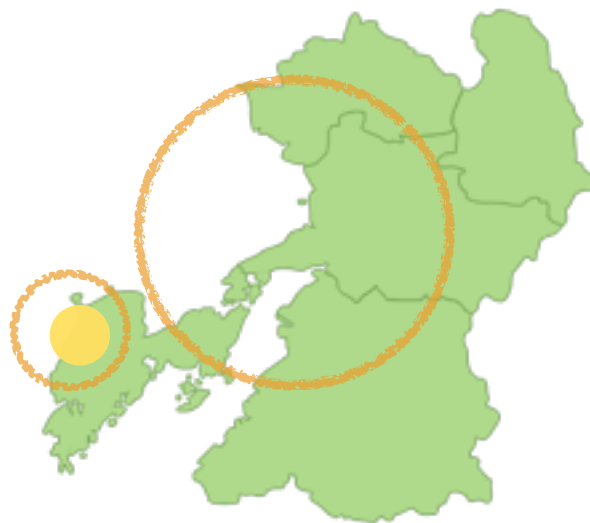
ikasu-tsunagari@npo-tsunagu.com

2. 事務局ですぐに対応します。
相談内容により、各専門職が対応します
また、多職種で連携し、お答えします。
3. 必要に応じて、ご訪問します。
4. お話をおうかがいし、
具体的なプランを考えていきます。
5. 内容により、契約などをかわします



NPO法人「つなぐ」は

住み慣れた地域・我が家で安心して生活する
人生の最期まで家で過ごすことができる
心温まる支援を目的に発足しました。



世界保健機構(WHO)の2014年版「世界保健統計」の発表によると、日本人の平均寿命は84歳(女性87歳、男性80歳)となっています。団塊の世代が75歳以上になる2025年には全国で65歳以上の方が30%を超えるとされています。

私たちが住む天草の65歳以上人口率はすでに30%を超えており、地域によっては50%以上の集落もあります。2035年の天草の15歳から64歳の人口の予測では、現在の6割程度になるといわれており、働き手の人口減少が大きな問題になってきています。

厚生労働省が、住み慣れた地域で自分らしい暮らしを人生の最後まで続けることができるよう、住まい・医療・介護・予防・生活支援が一体化に提供される「地域包括ケアシステム」の考えを打ち出して、数年が経過しています。「地域包括ケアシステム」は市町村や都道府県が地域の自主性や主体性に基づき、地域の特性に応じて作り上げていくことが必要です。つまり、**行政や保険に頼りすぎない地域モデル**を、いち早く作ることが重要となります。

健康寿命を延ばし、日常的に介護を必要とせず、自立した生活ができる地域づくりをする事を目指して、NPO法人「つなぐ」は、地域のみなさまが自らで、住み慣れた場所で、人生の最期まで安心して生活することができるように、「地域のみなさんができること」をつなげていきたいと考えています。

4

地域づくり支援

地域のみなさま 観光・企業のみなさま

地域づくり会議の活性化

国が進めている地域包括ケアシステム作りをどうすればいいのか？もっと多職種会議を活性化させたい。もっと地域づくりのアイデアを出すやりとりができれば…そんな悩みを持たれている、行政・地域包括支援センター・地域振興会などを対象に、

- ・地域包括ケアの考え方
- ・会議を活性化させる、“会議のやり方”
- ・会議を促進するファシリテーターの養成・派遣などを行います。

雇用づくり

社会貢献ボランティアは、長続きしなかったり、必要性が高まらないこともみられます。

社会の問題を解決にむかわせるソーシャルビジネスによって、継続的な雇用となる地域社会作りのために、

地域のみなさんとアイデアを出し合い、ソーシャルビジネスの雇用を生み出すお手伝いをします。

たとえば

天草下田温泉を中心としたヘルスツーリズム

- ・医療や介護が必要な方が安心して旅行を楽しむ、看護師・介護士同伴の旅行ツアー協力
- ・家族介護者がリフレッシュできるサービス
- ・温泉宿長期滞在で栄養士監修の食事宿泊部屋でリハビリテーション
- 緊急時の訪問看護・訪問診療契約



その他各種講演会活動

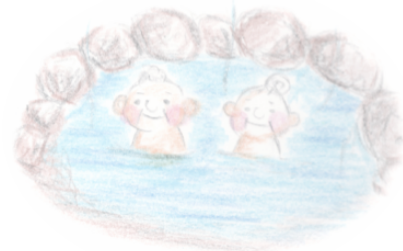
事業活動以外では、

- ・動機づけ面接を習得するカウンセリングスキル講座
- ・在宅医療スキルアップセミナー
- ・職場でのメンタルヘルス対策講座
- ・職場での受動喫煙対策講座
- ・学校での防煙授業

など、各種講演会、研修、講座など承ります。

金額などをご相談ください。

生きいきした、地域づくりを一緒にしませんか



- ・夏休み期間中の、廃校を利用した子ども&高齢者のデイサービス
- ・イベント等の情報発信
- ・農作物生産者・お店の方々と一緒に「マルシェ(市場)」の定期開催
- ・電気自動車普及のための行政・企業への協力

NPO法人 つなぐ 会員募集

会員特典

- 1.各種研修会・スーパーバイズの割引
- 2.年4回の季刊誌発行
- 3.メールでの相談に応じます
- 4.事業活動の優先的活用

年会費

- 正会員 5000円
- 賛助会員 3000円
- 賛助団体 5000円

入会できる人
活動に賛同される
方はどなたでも

3

管理栄養士による
健康づくり
食生活支援

日本人の食生活はこの60年間で大きく変化し、生活習慣も変わりました。私たちは様々な食を楽しみ、いつでもどこでも食べられる環境にあります。しかし、食習慣の乱れや過食などからの肥満、車社会になり、運動不足になったことから、糖尿病や慢性腎臓病など国民病の増加が問題となっています。病気の発症や合併症の併発は、QOLやADLの低下へとつながりやすくなります。また、高齢化がすすみ、認知症や、疾患の合併症による障害、高齢にともなう機能低下などから、栄養や嚥下機能などの低下を抱えている方もいます。様々な病気の予防のためには、子どものころからの、適切な生活習慣・食習慣の形成が必要と思われます。

昨今、日本食が世界的に注目をあび、見直されるようになってきました。今、また私たちは日本の食文化、食習慣をそれぞれに考え直す時期にあると思われれます。よりよい食のあり方や知識を、国民ひとりひとりに普及させ、食の楽しみを持ち、いきいきとした生涯を過ごせるよう栄養相談やサポートを行います。

地域の住民・店舗などのみなさま

生活習慣病の予防、 健康づくりの相談・支援

治療はまだ必要ではないが、生活習慣病の予防をしたい。年齢や活動にあった、食事量やバランスを知りたいといった、一般の方に、健康づくりの相談や支援を行います。

外食・店舗などのみなさまとの食環境づくり

食事療法の人も外食を安心して食べられるお店がほしい、料理を提供したいといった方のため、簡単な工夫で、減塩や糖質、脂質をひかえるコツなどの支援をします。

みなさまの生活の質の維持と日常の活動維持につながり健康意識を高めるためのお手伝いしま

医療・福祉関係・保健・行政・ 健康づくり施設のみなさま 生活習慣病相談・支援 栄養相談・指導



幼少期から高齢期まで、妊娠期・授乳期などの栄養相談、健康支援を行います。

食事 運動 休養 禁煙 アルコール 間食 お薬やインスリンと食事のこと、血糖や血圧のコントロールをしたい、低栄養状態を改善したいなど、患者さんや利用者さんへの指導で悩んでいる方に、生活習慣などのご相談・栄養指導を行います。

また、問診時に簡単な食事アドバイスをしたいこの食品・健康食品のカロリーは？食事量やカロリー、たんぱく質の適量、塩分控えるコツなど、医療者・介護者のみなさまのちょっとした悩みに対応します。

個別栄養指導・集団栄養指導は医療保険対象があります。

通院が困難な方で、食事支援が必要な方には、ご自宅に訪問し食事のアドバイスを行います。

栄養管理・給食管理業務相談

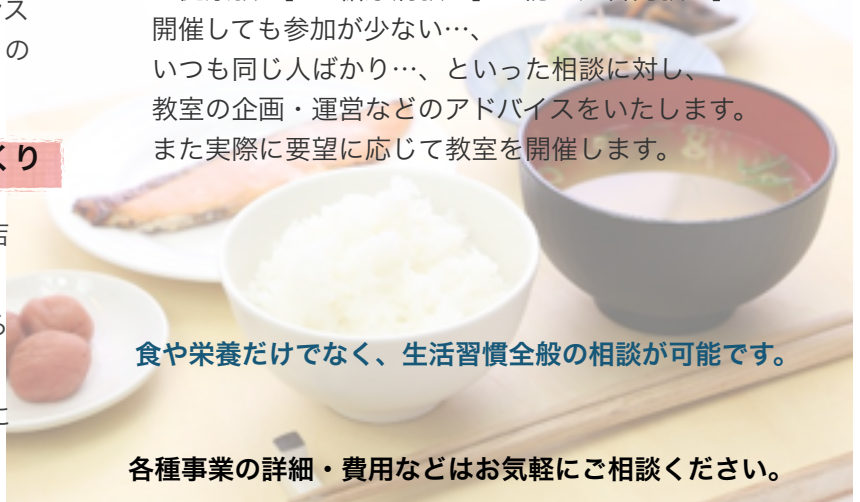
食事提供や食事管理で必要となる、給食管理業務（調理作業、衛生管理、報告書類、食材の選び方、食材管理など）を円滑に行うことで、利用者さまへの食事支援の充実をはかります。

また、管理栄養士がいない施設への、食事提供にかかわる支援を行います。

楽しく学ぶ・実践的な研修会

今日から実践できる事を一緒に考えます。

「健康教室」「糖尿病教室」「認知症啓発教室」を開催しても参加が少ない…、いつも同じ人ばかり…、といった相談に対し、教室の企画・運営などのアドバイスをいたします。また実際に要望に応じて教室を開催します。



食や栄養だけでなく、生活習慣全般の相談が可能です。

各種事業の詳細・費用などはお気軽にご相談ください。



医師，保健師，看護師，歯科医師，管理栄養士，薬剤師，作業療法士・理学療法士，その他サービス業etcの
**多職種が連携し、天草・熊本の保健・医療・介護・生活をつなぐ地域作り、
 安心できる心豊かな暮らしの支援を行います**

医療保険・介護保険
 事業

訪問看護（自宅で医療を受けたい方への看護師による支援）
 訪問リハビリ（自立した生活ができる能力を得るための訓練支援）
 栄養食事指導（医療機関での栄養指導や、在宅訪問での食支援）
 訪問薬剤管理指導（薬局のない地域で、ご自宅への内服指導支援）
 訪問診療・訪問歯科診療との連携・紹介
 多職種連携チームでの在宅医療・介護の提供、在宅復帰支援

地域支援ネット
 ワーク事業

地域自助グループ・学校などでの専門職による勉強会のご提供
 地域のボランティア団体との連携
 地域包括ケア会議等でのファシリテーター派遣
 行政の保健師訪問への協力
 企業・介護施設・温泉施設などにおける専門職による協力
 などがあります。

社会貢献
 ビジネス事業

生命の基盤である「食」に関する啓発・サポート
 自宅・施設への理容師・美容師による訪問サービス
 医療保険・介護保険が利用できない生活のお手伝い
 がん患者さんへの終末期サポート(緩和ケア病院と連携、グリーフケア)
 動機づけ面接・在宅医療などの講演・研修活動
 などがあります。

1

訪問看護ステーション
あこう

超高齢化が進むなか、病院などの医療機関、老健施設などの介護施設では、「住み慣れた自宅で暮らす自立した力」を取り戻すための専門的治療・リハビリテーション・生活訓練に取り組んでいます。

その一方で、介護の担い手がいない、老老介護、独居などの理由で在宅復帰ができない方も少なくありません。

NPO法人つなぐでは、天草市下田地区に「訪問看護ステーションあこう」を設立し、地域みなさんが、自宅で安心した生活がおくれるためのお手伝いをします。

医療と生活を結びつける看護師、自宅でも機能回復訓練を行うためのリハビリ療法士が、自宅に訪問し看護ケアやリハビリテーションを行います。

行政・地域との連携

引きこもりがちな独居・老老介護などの方への安否確認を、地域行政の方と協力して行います。

訪問するお宅の周辺宅の安否確認・健康相談などをさせて頂き、気になる情報などを行政と共有することで、生活困難者の早期発見・早期介入のお手伝いをしたいと考えています。

また、気になる方には、NPO法人の多職種（医師・薬剤師・管理栄養士など）も同行いたします。

企業との連携

温泉宿と契約し、宿泊の方などの、体調不良で、「ちょっと看護師に相談したい」への対応や、スーパーと連携し、買い物になかなか行けない集落での安否確認訪問の際、買い物リストをとりまとめ、効率よく店舗の方が配達がいける調整なども。

介護施設と連携し、リハビリ専門職がいない介護施設と連携し、理学療法士や作業療法士が赴き、個別リハビリや集団リハビリのアドバイスを行います。



介護保険を用いた訪問看護・訪問リハビリ

要支援の方には、地域包括支援センターで、介護予防ケアプランを作成し、介護予防サービスでの訪問看護・訪問リハビリテーションを受けることができます。

要介護の方には、介護支援専門員（ケアマネジャー）がケアプランに訪問看護を組み入れ、居宅支援サービスで訪問看護・訪問リハビリテーションを受けることができます。

自己負担額は利用回数・時間・地域・加算によって異なりますが、目安としては、訪問看護は、60分未満で850円、訪問リハビリテーションは40分で700円くらいとなります。

医療保険を用いた訪問看護・訪問リハビリ

主治医から「訪問看護指示書」が交付された在宅療養者が利用できます。

医療保険より介護保険が優先されますが、介護保険認定者でも、がん末期、難病、病状の増悪、退院直後の方は医療保険で行われます。

自己負担額は医療保険の負担割合・加算・サービス契約によって異なりますが、目安として、訪問看護・訪問リハビリテーションともに、8000円前後の1～3割となります。

終末期の支援

- ・リビングウィル（終末期の医療やケアについての意志表示）の支援
- ・聞き書きによるエンディングノートの作成
写真撮影
- ・グリーフケア（遺された家族の心に寄り添った支援） 思い出のDVD作成



2

多職種による
地域支援ネットワーク事業
行政・医療・介護
地域のみなさまへ

地域での見守り

互助的な関係の地域を目指して…

認知症の地域啓発、認知症や高齢者を地域で見守る仕組みづくりを行います。

地域貢献ビジネス

廃校舎などを利用した

- ・料理教室、食の提供、・憩いの場作り
- ・認知症に理解のある方々による、認知症カフェ

独居の高齢者や老々世帯に対するサポート

配食サービス・買い物支援などを行いながらの
安否確認

介護保険の対象とならない家事支援

草刈りや家の修理

地域ボランティアとの連携

定年になってボランティアで社会に貢献したい、
今までの経験・技術や資格を利用してみんなの役に
立ちたい、そのような方へ、地元のボランティア団
体をご紹介します。

また、傾聴・聞き書き・パソコン・運動体操・調
理など、ボランティアとして必要なスキルを学ぶ機
会も提供します。

訪問理容・美容の窓口

いくつになっても、人は美しくいたいもの。
足腰が弱くなったり、病気のため美容室に行けず、
「人に見せられんから」と引きこもりがちになっ
ている人も少なくありません。

そんな人たちのために、「つなぐ」と契約して
いる理容師・美容師さん達がみなさんのご自宅へ
カット・美容に伺います(実費サービス)

かかりつけの歯科医師・管理栄養士・
薬剤師がない方のために、
橋渡しをします。

在宅訪問歯科の窓口

自宅で寝たきりの家族に…
入れ歯の調整や虫歯の治療、
口の中のケア・嚥下訓練などをしてほしい。

在宅訪問栄養士の窓口

食べられない、もっと食べるようになりたい、
介護食の工夫を知りたい

在宅訪問薬剤師の窓口

薬の飲み忘れを減らしたい
飲ませ方がわからない
薬を減らせないか相談したい

多職種での連携

もっと気軽に多くの職種と報告・連絡・相談、
アイデアの共有・情報共有できる形を作ります。
インターネットグループウェアを用いた、
多職種連携の場

「こころネットワークAMAKUSA」の運営管理・
広報活動し、天草全体の医療・介護の連携をはかり
ます。

その他

行政保健師訪問の多職種同行派遣(委託可)

介護職の方への医療に関する相談

在宅復帰などでの情報共有・支援

指示書などの書き方サポート

緩和ケア病院との連携

地域住民の介護施設への団体見学サポート

